

令和2年10月14日 住民説明会資料

# 新しいまちの顔づくりプロジェクト ～新駅設置構想～

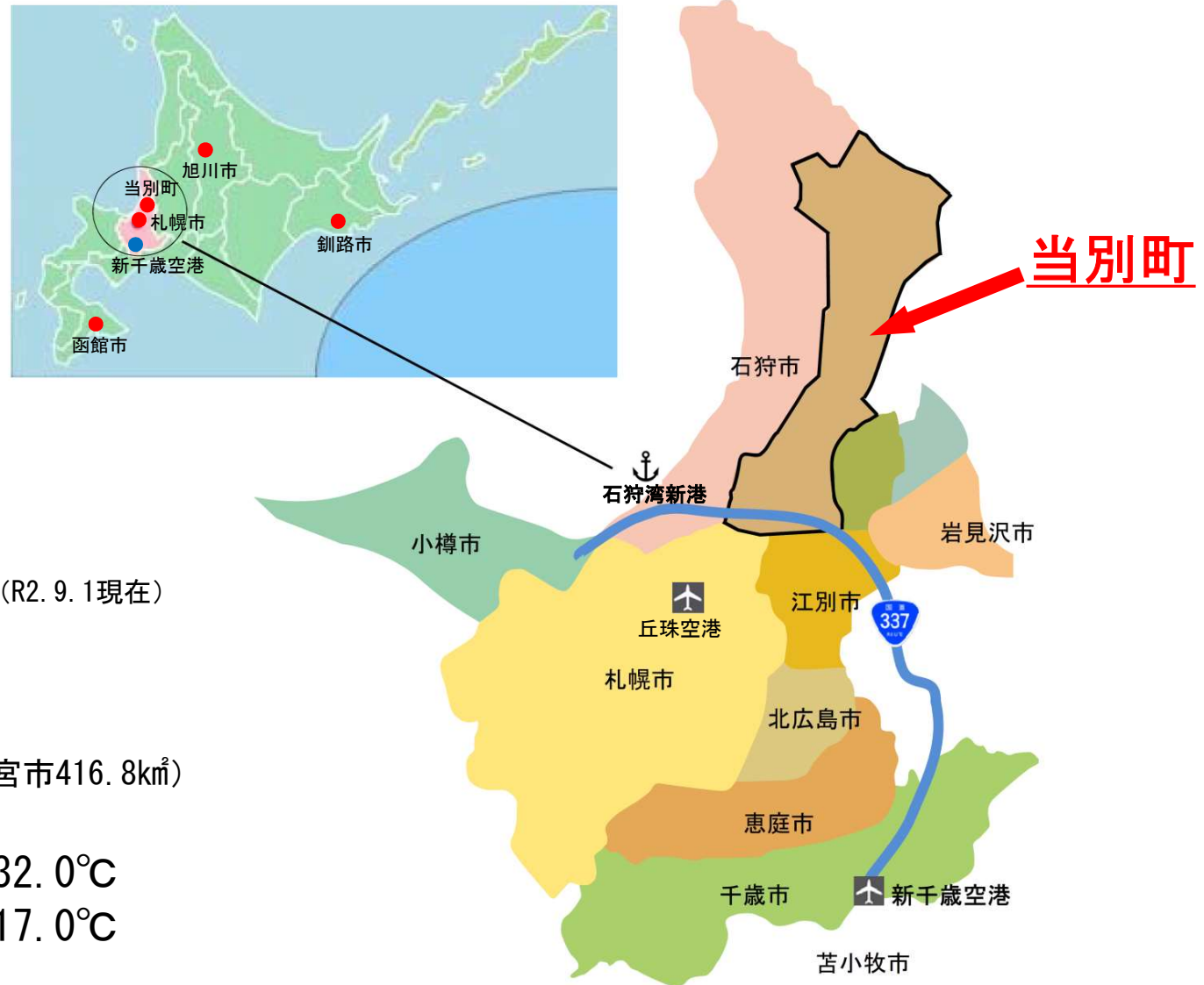


当別町事業推進部

(2020年10月 作成)

---

## 当別町は、北海道の中心「札幌圏」に位置

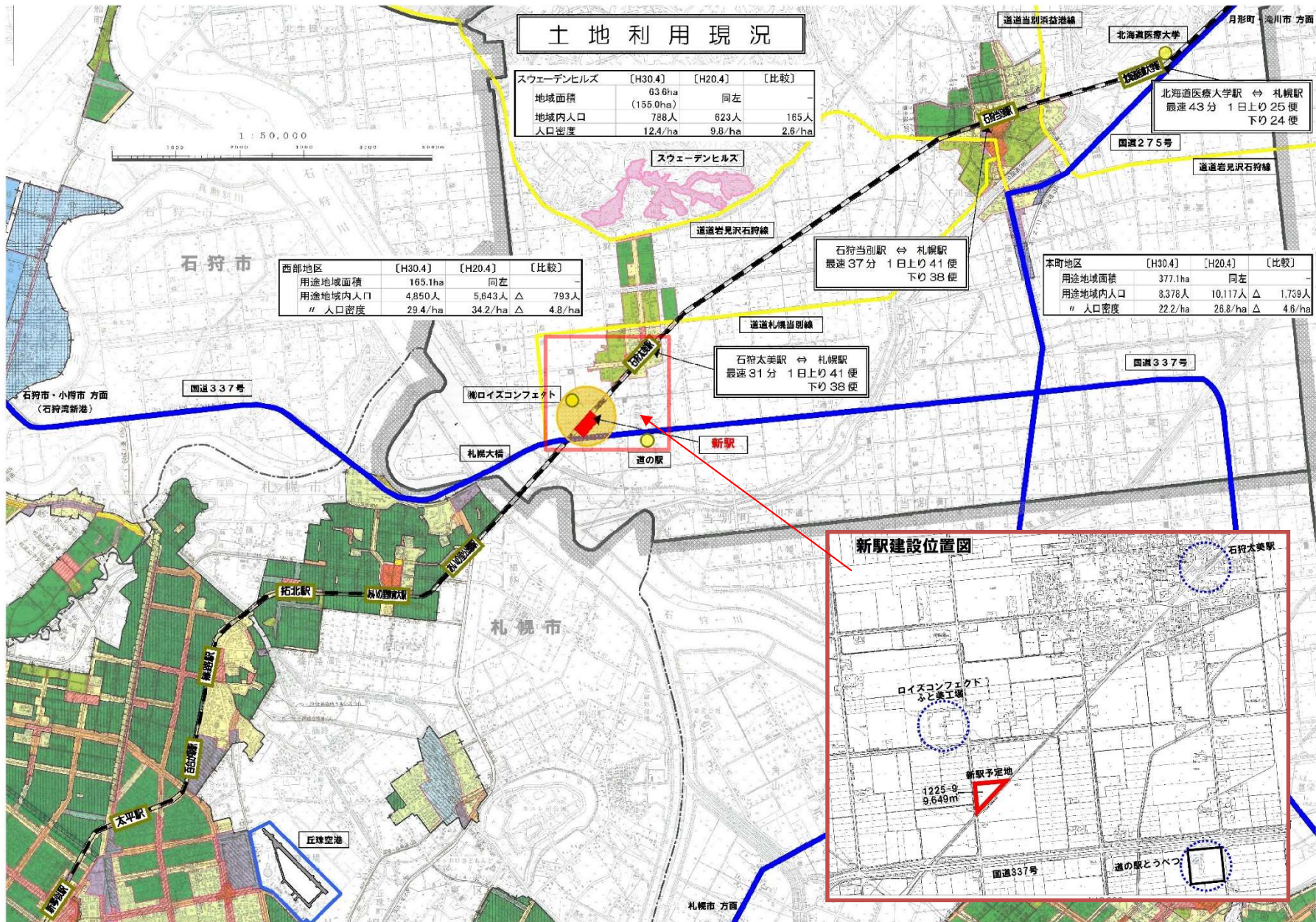


人口▶15,700人 (R2. 9. 1現在)

面積▶422.86km<sup>2</sup>  
(横浜市437.8km<sup>2</sup>、宇都宮市416.8km<sup>2</sup>)

気候▶最高気温 : 32.0℃  
最低気温 : -17.0℃  
(H26年度)







## 当別町各種計画におけるプロジェクトの位置付け

### ★第6次総合計画 【P16,31】

人口2万人を目標

基本施策1：住みよいまちづくり【地域・生活・環境】

(5) 道路・公共交通の充実 ②公共交通の充実

- 札幌市に隣接している太美市街地や交流人口の増加が見込まれる道の駅周辺は、観光客の増加に伴う受け入れ態勢の整備やこれに対応する地元企業等の生産体制の強化にあわせて、公民連携による新駅の検討を進めます。

基本施策4：活力あるまちづくり【農林業・商工業・観光業・エネルギー・移住定住】

(3) 観光業の振興と交流人口の拡大 ①観光業の振興と交流人口の拡大

- 札幌市に隣接している太美市街地や交流人口の増加が見込まれる道の駅周辺は、観光客の増加に伴う受け入れ態勢の整備やこれに対応する地元企業等の生産体制の強化にあわせて、公民連携による新駅の検討・既存施設の活用など「新しいまちの顔」となる地域を創出し、人の呼び込みにつなげる取り組みを進めます。

### ★まち・ひと・しごと創生総合戦略（第2期）【P44】

戦略プランⅡ：人を呼び込むまちの再生 ～魅力の創生～

(1) 新しいまちの顔づくりプロジェクト

- 札幌市に隣接している太美市街地や交流人口の増加が見込まれる道の駅周辺は、観光客の増加に伴う受け入れ態勢の整備やこれに対応する地元企業等の生産体制の強化にあわせて、公民連携による新駅の検討・既存施設の活用など「新しいまちの顔」となる地域を創出し、人の呼び込みにつなげる取り組みを進めます。

### ★立地適正化計画 【P87】

第5章：誘導施策

都市機能誘導に関する施策（都市機能誘導区域内の都市機能向上のための施策）

～地元企業による集客施設の設置（拠点の結びつきの強化）～

- 札幌市に隣接している太美市街地や交流人口の増加が見込まれる道の駅周辺は、観光客の増加に伴う受け入れ態勢の整備やこれに対応する地元企業等の生産体制の強化にあわせて、公民連携による新駅の検討・既存施設の活用など「新しいまちの顔」となる地域を創出し、人の呼び込みにつなげる取り組みを進めます。

# プロジェクトの考え方

人口2万人を目指す新たなまちづくり施策の展開

町単独での事業実施

多額の財政投資が必要



民間事業者活力の活用・コラボレーション

ロイズコンフェクトと当別町の包括連携協定  
⇒地域活性化に資するまちづくり推進



ROYCE'  当別町

増設中のロイズコンフェクト  
ふと美工場



CSR  
活動

当別町の地域経済けん引企業である  
ROYCE'社のアミューズメント性を  
兼ね備えた工場拡張

雇用

観光

新駅設置構想  
～交通利便性の向上～



まちづくりへの  
メリット

観光資源のプラスワン

新駅周辺での民間主導の  
新たな事業展開の可能性

新たな経済効果の創出

まちの新たなランドマーク

新たな交通結節点

etc



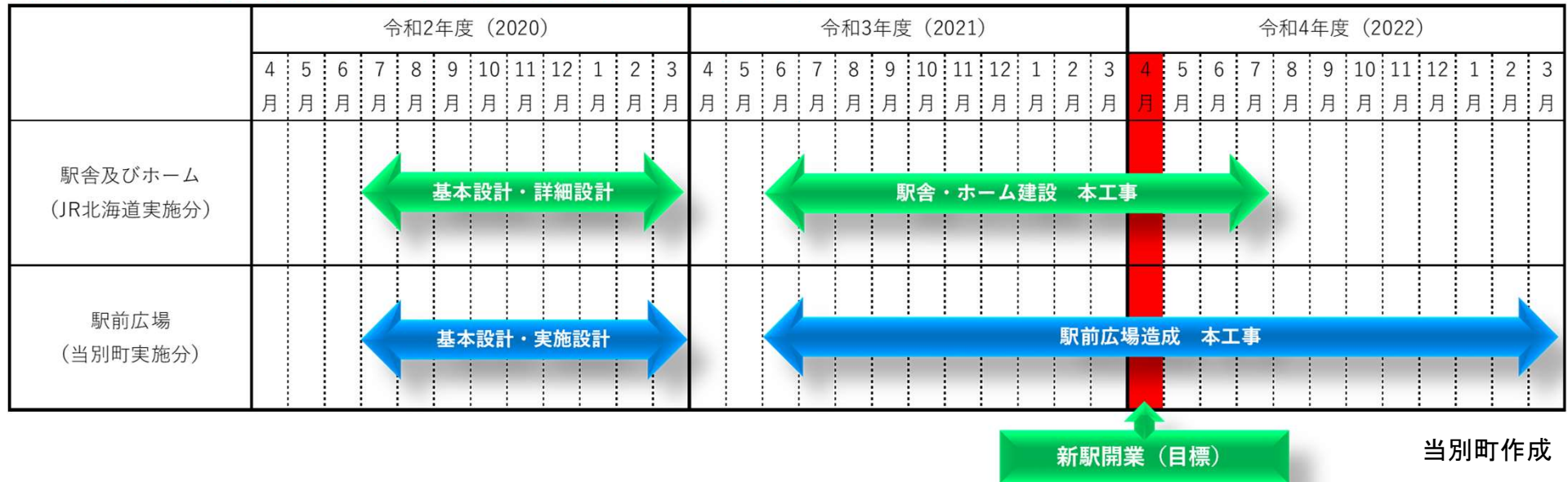




5Gを活用した様々な『便利』『新しい』の創出を目指します  
～スマートタウンの実現に向けて～



# スケジュール案



※本スケジュールは、現時点で当別町が想定しているものであり、変更となる場合があります。



# 駅前広場平面図



※本図は現時点でのイメージ図につき、今後変更する場合があります。

# 駅前広場イメージ図



※本図は現時点でのイメージ図につき、今後変更する場合があります。